

## 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合
信託期間	2023年4月24日まで（2013年6月28日設定）
運用方針	主として証券投資信託であるLM・US高配当株プラス（毎月分配型／為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）の投資信託証券への投資を通じて、米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます。）およびMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）に実質的な投資を行い、中長期的な値上がり益の獲得および配当収益の確保をめざします。また、証券投資信託であるマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券への投資も行います。証券投資信託への投資は高位を維持することを基本とします。実質的な組入外貨建資産については、原則として投資する証券投資信託において為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減をはかります。投資対象とする証券投資信託は、レッグ・マイソン・アセット・マネジメント株式会社が運用を行います。
主要運用対象	<p>三菱UFJ米国高配当株式プラス（毎月分配型／為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）およびマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券を主要投資対象とします。</p> <p>LM・US高配当株プラス（毎月分配型／為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）</p> <p>マネー・マーケット・マザーファンド</p>
主な組入制限	株式への直接投資は行いません。 投資信託証券への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への直接投資は行いません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とします。分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定するものとし、原則として配当等収益等を中心に安定した分配をめざします。ただし、毎年2月・5月・8月・11月の計算期末には、安定分配相当額のほか、分配対象額の範囲内で委託会社が決定する額を付加して分配する場合があります。なお、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。また、第2計算期末までの間は、収益の分配を行いません。

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。

詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 運用報告書（全体版）

三菱UFJ 米国高配当株式プラス  
<為替ヘッジあり>（毎月決算型）

愛称：New アメリカン



第71期（決算日：2019年5月24日）

第72期（決算日：2019年6月24日）

第73期（決算日：2019年7月24日）

第74期（決算日：2019年8月26日）

第75期（決算日：2019年9月24日）

第76期（決算日：2019年10月24日）



## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジあり>（毎月決算型）」は、去る10月24日に第76期の決算を行いましたので、法令に基づいて第71期～第76期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



## 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用 フリーダイヤル	0120-151034 (受付時間：営業日の9:00～17:00、 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)
------------------	--

お客様のお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

## 本資料の表記にあたって

- 原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- 一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

## ○最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税込分配 分	期騰落率	債券組入比率	債券先物比率	投資信託組入比率	純資産額
47期(2017年5月24日)	円 8,312	円 20	% △ 0.1	% —	% —	% 99.0	百万円 783
48期(2017年6月26日)	8,133	20	△ 1.9	—	—	99.0	761
49期(2017年7月24日)	8,193	20	1.0	—	—	99.1	759
50期(2017年8月24日)	7,940	20	△ 2.8	—	—	99.0	622
51期(2017年9月25日)	8,062	20	1.8	—	—	99.1	602
52期(2017年10月24日)	8,046	20	0.0	—	—	101.1	573
53期(2017年11月24日)	7,890	20	△ 1.7	—	—	99.0	531
54期(2017年12月25日)	8,105	20	3.0	—	—	99.0	544
55期(2018年1月24日)	8,566	20	5.9	—	—	99.0	556
56期(2018年2月26日)	7,997	20	△ 6.4	—	—	99.0	462
57期(2018年3月26日)	7,661	20	△ 4.0	—	—	99.0	436
58期(2018年4月24日)	7,967	20	4.3	—	—	98.9	443
59期(2018年5月24日)	8,083	20	1.7	—	—	99.0	393
60期(2018年6月25日)	8,062	20	△ 0.0	—	—	99.0	392
61期(2018年7月24日)	8,341	20	3.7	—	—	98.9	403
62期(2018年8月24日)	8,713	20	4.7	—	—	99.2	342
63期(2018年9月25日)	8,715	20	0.3	—	—	99.0	335
64期(2018年10月24日)	8,190	20	△ 5.8	—	—	99.2	307
65期(2018年11月26日)	7,862	20	△ 3.8	—	—	99.0	294
66期(2018年12月25日)	7,058	20	△ 10.0	—	—	99.2	266
67期(2019年1月24日)	7,813	20	11.0	—	—	99.0	295
68期(2019年2月25日)	8,141	20	4.5	—	—	99.0	306
69期(2019年3月25日)	8,209	20	1.1	—	—	99.4	292
70期(2019年4月24日)	8,471	20	3.4	—	—	99.1	288
71期(2019年5月24日)	8,283	20	△ 2.0	—	—	99.2	280
72期(2019年6月24日)	8,506	20	2.9	—	—	99.0	287
73期(2019年7月24日)	8,812	20	3.8	—	—	99.0	299
74期(2019年8月26日)	8,366	20	△ 4.8	—	—	99.5	275
75期(2019年9月24日)	8,797	20	5.4	—	—	99.7	299
76期(2019年10月24日)	8,592	20	△ 2.1	—	—	99.0	286

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額		債組入比率	債先物比率	投 資 信 託券 組 入 比 率
		騰 落 率	%			
第71期	(期 首) 2019年4月24日	円 8,471	% —	% —	% —	% 99.1
	4月末	8,425	△0.5	—	—	99.1
	(期 末) 2019年5月24日	8,303	△2.0	—	—	99.2
	(期 首) 2019年5月24日	8,283	—	—	—	99.2
第72期	5月末	8,154	△1.6	—	—	99.4
	(期 末) 2019年6月24日	8,526	2.9	—	—	99.0
	(期 首) 2019年6月24日	8,506	—	—	—	99.0
第73期	6月末	8,594	1.0	—	—	99.0
	(期 末) 2019年7月24日	8,832	3.8	—	—	99.0
	(期 首) 2019年7月24日	8,812	—	—	—	99.0
第74期	7月末	8,765	△0.5	—	—	98.9
	(期 末) 2019年8月26日	8,386	△4.8	—	—	99.5
	(期 首) 2019年8月26日	8,366	—	—	—	99.5
第75期	8月末	8,553	2.2	—	—	99.4
	(期 末) 2019年9月24日	8,817	5.4	—	—	99.7
	(期 首) 2019年9月24日	8,797	—	—	—	99.7
第76期	9月末	8,689	△1.2	—	—	98.9
	(期 末) 2019年10月24日	8,612	△2.1	—	—	99.0
	(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。					

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

# 運用経過

第71期～第76期：2019年4月25日～2019年10月24日

## 〉当作成期中の基準価額等の推移について

### 基準価額等の推移

(円)

(百万円)

9,500

2,000

— 分配金再投資基準価額：左目盛

9,000

1,500

8,500

1,000

8,000

500

7,500

0

■ 純資産総額：右目盛

— 基準価額：左目盛

2019/4/24

2019/6/27

2019/8/26

第71期首 8,471円

第76期末 8,592円

既払分配金 120円

騰落率 2.9%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

**基準価額の動き**

基準価額は当造成期首に比べ2.9%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

**》基準価額の主な変動要因****上昇要因**

米連邦準備制度理事会（F R B）による利下げなどを背景に米国株式市況が上昇したことなどが基準価額の上昇要因となりました。個別銘柄では、米投資運用会社による株式取得と経営戦略の見直し要求などが好感されたAT&T INCの株価が上昇したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

**下落要因**

米中貿易摩擦への懸念の高まりや原油価格の下落などを背景に MLP市況が下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。個別銘柄では、原油価格の下落などを背景にENERGY TRANSFER LPの価格が下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

第71期～第76期：2019年4月25日～2019年10月24日

## 》投資環境について

### ▶ 米国株式市況

#### 当作成期の米国株式市況は上昇しました。

当作成期首から2019年5月末にかけては、米中貿易摩擦への懸念が高まったことなどから下落しましたが、7月下旬にかけては、F R Bによる利下げ観測の高まりなどを背景に上昇しました。その後、当作成期末にかけては、米中貿易協議の進展に対する期待や懸念が交錯する中で上下する展開となりましたが、作成期を通してみると上昇しました。

### ▶ MLP市況

#### 当作成期のMLP市況は下落しました。

当作成期首から2019年7月中旬にかけては、原油価格の下落や米中貿易摩擦への懸念などから下落する場面があったものの、F R Bによる利下げ観測が高まることなどが下支えとなり上昇しました。その後、当作成期末にかけては、米中貿易摩擦への懸念が再び高まつたことや世界景気の先行き不透明感などを背景に下落しました。

(注) MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）とはMaster Limited Partnershipの略称で、米国で行われている組合型の共同投資事業形態の一つであり、金融商品取引所に上場され取引されています。

MLPの多くは、原油や天然ガスなどの天然資源の探査、精製、備蓄、運搬等に要するインフラ事業に投資を行い、そこから得られる収益を配当として投資家に支払います。

### ▶ 国内短期金融市場

#### 無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。

当作成期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市场調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、2019年10月24日のコール・レートは-0.013%となりました。

## 》当該投資信託のポートフォリオについて

### ▶ 三菱UFJ 米国高配当株式プラス ＜為替ヘッジあり＞（毎月決算型）

投資信託証券である LM・US 高配当株プラス（毎月分配型／為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）への投資を通じて、米国の金融商品取引所に上場している株式および MLP に実質的に投資を行う（実質的な投資比率は原則として株式 60%、MLP 40%を基本）とともに、マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券を一部組み入れた運用を行いました。

### ▶ LM・US 高配当株プラス（毎月分配型／ 為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）

米ドル売り、円買いの為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。株式については、バランスシートが健全で、潤沢なキャッシュフローを生み出し、配当利回りの水準が高く、長期間に亘り増配が期待できる優良銘柄への投資を継続しました。

MLP については、パイプラインでの輸送量に応じた課金体系を有し、資源価格の変動に大きな影響を受けにくい銘柄や長期契約に基づき安定した収益を獲得しながら増配が期待できる銘柄などへの投資を継続しました。

### ▶ マネー・マーケット・マザーファンド コール・ローン等短期金融商品を活用し、 利子等収益の確保を図りました。

## 〉当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

## 〉分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきました。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

### 分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第71期 2019年4月25日～ 2019年5月24日	第72期 2019年5月25日～ 2019年6月24日	第73期 2019年6月25日～ 2019年7月24日	第74期 2019年7月25日～ 2019年8月26日	第75期 2019年8月27日～ 2019年9月24日	第76期 2019年9月25日～ 2019年10月24日
当期分配金 (対基準価額比率)	<b>20</b> (0.241%)	<b>20</b> (0.235%)	<b>20</b> (0.226%)	<b>20</b> (0.238%)	<b>20</b> (0.227%)	<b>20</b> (0.232%)
当期の収益	20	20	20	20	20	20
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	624	636	648	650	663	667

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

# 今後の運用方針

(作成対象期間末での見解です。)

## ▶ 三菱UFJ 米国高配当株式プラス ＜為替ヘッジあり＞（毎月決算型）

引き続き、投資信託証券への投資を通じて米国の金融商品取引所に上場している株式およびMLPに実質的な投資を行うとともに、一部、マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券の組み入れを維持し、毎月の分配をめざしていく方針です。

## ▶ LM・US高配当株プラス（毎月分配型／ 為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）

引き続き、株式については、バランスシートが健全で、潤沢なキャッシュフローを生み出し、配当利回りの水準が高く、長期間に亘り増配が期待できる優良銘柄への投資を継続する方針です。またMLPについては、パイプラインでの輸送量に応じた課金体系を有し、資源価格の変動に大きな影響を受けにくい銘柄や長期契約に基づき安定した収益を獲得しながら増配が期待できる銘柄などへ投資する方針です。

実質的な外貨建資産に対し米ドル売り、円買いの為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。

## ▶ マネー・マーケット・マザーファンド

物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日銀の物価目標である2%には届かないと思われます。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。コール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

2019年4月25日～2019年10月24日

## 〉 1万口当たりの費用明細

項目	第71期～第76期		項目の概要
	金額(円)	比率(%)	
(a)信託報酬	57	0.672	(a)信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率×(作成期中の日数÷年間日数)
(投信会社)	(19)	(0.222)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販売会社)	(37)	(0.433)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(1)	(0.016)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b)その他費用	0	0.002	(b)その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
(監査費用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(その他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	57	0.674	

作成期中の平均基準価額は、8,540円です。

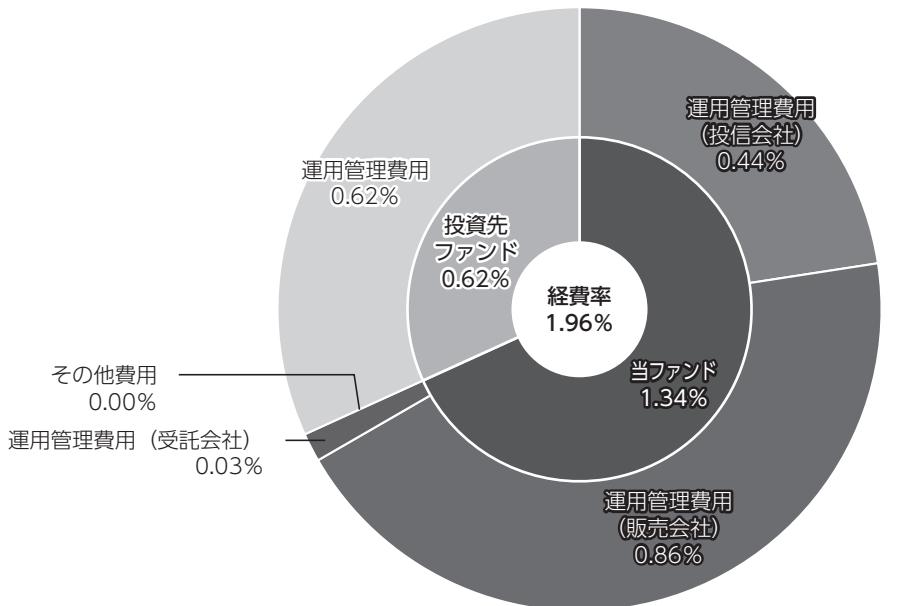
- (注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

- (注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。
- (注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

## (参考情報)

### ■ 経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**経費率（年率）**は1.96%です。



<b>経費率 (①+②)</b>	(%)	1.96
<b>①当ファンドの費用の比率</b>	(%)	1.34
<b>②投資先ファンドの運用管理費用の比率</b>	(%)	0.62

- (注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
- (注) 各比率は、年率換算した値です。
- (注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
- (注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

- (注) ①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- (注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。
- (注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、前記には含まれておりません。

## ○売買及び取引の状況

(2019年4月25日～2019年10月24日)

## 投資信託証券

銘柄		第71期～第76期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	LM・US高配当株プラス（毎月分配型／為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）	千口	千円	千口	千円
		26,307	24,056	32,600	29,600

(注) 金額は受渡代金。

## ○利害関係人との取引状況等

(2019年4月25日～2019年10月24日)

## 利害関係人との取引状況

&lt;三菱UFJ 米国高配当株式プラス＜為替ヘッジあり＞（毎月決算型）&gt;

区分	買付額等 A	第71期～第76期			
		うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D
投資信託証券	百万円 24	百万円 24	% 100.0	百万円 29	百万円 29

&lt;マネー・マーケット・マザーファンド&gt;

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行です。

## ○組入資産の明細

(2019年10月24日現在)

## ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第70期末		第76期末	
		口数	口数	評価額	比率
LM・US高配当株プラス（毎月分配型／為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）		千口	千口	千円	%
合計		317,352	311,058	283,250	99.0

(注) 比率は三菱UFJ 米国高配当株式プラス＜為替ヘッジあり＞（毎月決算型）の純資産総額に対する比率。

## 親投資信託残高

銘 柄	第70期末		第76期末	
	口 数	千口	口 数	評 價 額 千円
マネー・マーケット・マザーファンド		491	千口	491 500

## ○投資信託財産の構成

(2019年10月24日現在)

項 目	第76期末	
	評 價 額 千円	比 率 %
投資信託受益証券	283, 250	98. 6
マネー・マーケット・マザーファンド	500	0. 2
コール・ローン等、その他	3, 416	1. 2
投資信託財産総額	287, 166	100. 0

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第71期末	第72期末	第73期末	第74期末	第75期末	第76期末
	2019年5月24日現在 円	2019年6月24日現在 円	2019年7月24日現在 円	2019年8月26日現在 円	2019年9月24日現在 円	2019年10月24日現在 円
(A) 資産	281, 651, 147	288, 543, 372	300, 891, 330	277, 200, 575	302, 946, 791	287, 166, 794
コール・ローン等	2, 766, 883	3, 296, 165	3, 552, 768	2, 903, 798	3, 763, 878	3, 416, 317
投資信託受益証券(評価額)	278, 383, 822	284, 746, 765	296, 838, 120	273, 796, 335	298, 682, 471	283, 250, 035
マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	500, 442	500, 442	500, 442	500, 442	500, 442	500, 442
(B) 負債	990, 740	995, 976	1, 006, 338	1, 918, 326	3, 249, 474	1, 041, 399
未払収益分配金	677, 705	676, 082	680, 596	658, 074	681, 399	666, 003
未払解約金	—	20	—	911, 233	2, 257, 868	55, 728
未払信託報酬	312, 283	319, 104	324, 951	348, 185	309, 465	318, 906
未払利息	3	6	7	4	5	1
その他未払費用	749	764	784	830	737	761
(C) 純資産額(A-B)	280, 660, 407	287, 547, 396	299, 884, 992	275, 282, 249	299, 697, 317	286, 125, 395
元本	338, 852, 969	338, 041, 239	340, 298, 406	329, 037, 458	340, 699, 649	333, 001, 821
次期繰越損益金	△ 58, 192, 562	△ 50, 493, 843	△ 40, 413, 414	△ 53, 755, 209	△ 41, 002, 332	△ 46, 876, 426
(D) 受益権総口数	338, 852, 969口	338, 041, 239口	340, 298, 406口	329, 037, 458口	340, 699, 649口	333, 001, 821口
1万口当たり基準価額(C/D)	8, 283円	8, 506円	8, 812円	8, 366円	8, 797円	8, 592円

## ○損益の状況

項目	第71期	第72期	第73期	第74期	第75期	第76期
	2019年4月25日～ 2019年5月24日	2019年5月25日～ 2019年6月24日	2019年6月25日～ 2019年7月24日	2019年7月25日～ 2019年8月26日	2019年8月27日～ 2019年9月24日	2019年9月25日～ 2019年10月24日
(A) 配当等収益	円 1,109,055	円 1,100,764	円 1,110,876	円 1,077,341	円 1,140,929	円 1,145,759
受取配当金	1,109,164	1,100,853	1,111,025	1,077,470	1,141,060	1,145,819
受取利息	—	—	—	—	—	4
支払利息	△ 109	△ 89	△ 149	△ 129	△ 131	△ 64
(B) 有価証券売買損益	△ 6,501,292	7,448,093	10,212,999	△14,725,582	14,112,721	△ 6,897,036
売買益	28,784	7,455,679	10,256,639	436,082	14,228,240	81,514
売買損	△ 6,530,076	△ 7,586	△ 43,640	△15,161,664	△ 115,519	△ 6,978,550
(C) 信託報酬等	△ 313,032	△ 319,868	△ 325,735	△ 349,015	△ 310,202	△ 319,667
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 5,705,269	8,228,989	10,998,140	△13,997,256	14,943,448	△ 6,070,944
(E) 前期繰越損益金	△16,362,838	△22,617,883	△14,984,742	△ 4,497,064	△19,004,523	△ 4,562,137
(F) 追加信託差損益金	△35,446,750	△35,428,867	△35,746,216	△34,602,815	△36,259,858	△35,577,342
(配当等相当額)	( 12,303,025)	( 12,303,761)	( 12,496,734)	( 12,116,928)	( 12,946,913)	( 12,803,295)
(売買損益相当額)	(△47,749,775)	(△47,732,628)	(△48,242,950)	(△46,719,743)	(△49,206,771)	(△48,380,637)
(G) 計(D+E+F)	△57,514,857	△49,817,761	△39,732,818	△53,097,135	△40,320,933	△46,210,423
(H) 収益分配金	△ 677,705	△ 676,082	△ 680,596	△ 658,074	△ 681,399	△ 666,003
次期繰越損益金(G+H)	△58,192,562	△50,493,843	△40,413,414	△53,755,209	△41,002,332	△46,876,426
追加信託差損益金	△35,446,750	△35,428,867	△35,746,216	△34,602,815	△36,259,858	△35,577,342
(配当等相当額)	( 12,303,025)	( 12,303,761)	( 12,496,734)	( 12,116,928)	( 12,946,913)	( 12,803,295)
(売買損益相当額)	(△47,749,775)	(△47,732,628)	(△48,242,950)	(△46,719,743)	(△49,206,771)	(△48,380,637)
分配準備積立金	8,872,973	9,206,552	9,555,844	9,277,757	9,642,454	9,435,881
繰越損益金	△31,618,785	△24,271,528	△14,223,042	△28,430,151	△14,384,928	△20,734,965

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## &lt;注記事項&gt;

①作成期首(前作成期末)元本額 340,057,431円

作成期中追加設定元本額 26,686,075円

作成期中一部解約元本額 33,741,685円

また、1口当たり純資産額は、作成期末0.8592円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は46,876,426円です。

③分配金の計算過程

項目	2019年4月25日～ 2019年5月24日	2019年5月25日～ 2019年6月24日	2019年6月25日～ 2019年7月24日	2019年7月25日～ 2019年8月26日	2019年8月27日～ 2019年9月24日	2019年9月25日～ 2019年10月24日
費用控除後の配当等収益額	796,023円	1,059,565円	1,078,921円	728,326円	1,117,726円	826,092円
費用控除後・繰越欠損金償後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円	—円	—円	—円
収益調整金額	12,303,025円	12,303,761円	12,496,734円	12,116,928円	12,946,913円	12,803,295円
分配準備積立金額	8,754,655円	8,823,069円	9,157,519円	9,207,505円	9,206,127円	9,275,792円
当ファンドの分配対象収益額	21,853,703円	22,186,395円	22,733,174円	22,052,759円	23,270,766円	22,905,179円
1万口当たり収益分配対象額	644円	656円	668円	670円	683円	687円
1万口当たり分配金額	20円	20円	20円	20円	20円	20円
収益分配金額	677,705円	676,082円	680,596円	658,074円	681,399円	666,003円

## ○分配金のお知らせ

	第71期	第72期	第73期	第74期	第75期	第76期
1万口当たり分配金（税込み）	20円	20円	20円	20円	20円	20円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

\*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

## ◀ LM・US高配当株プラス（毎月分配型／為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）▶

《第70期》決算日 2019年4月12日  
《第71期》決算日 2019年5月13日  
《第72期》決算日 2019年6月12日  
《第73期》決算日 2019年7月12日  
《第74期》決算日 2019年8月13日  
《第75期》決算日 2019年9月12日

[計算期間：2019年3月13日～2019年9月12日]

## ◀ 当ファンドの仕組みは次の通りです。 ▶

信託期間	2023年4月24日まで（2013年7月1日設定）	
運用方針	主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）およびMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）に投資を行うことにより、信託財産の長期的成長と配当収入の確保を目指します。	
主要運用対象	ベビーファンド	「LM・US高配当株プラス・マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）およびMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）を主要投資対象とします。
組入制限	株式への実質投資割合には、制限を設けません。MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の50%未満とします。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日（原則として毎月12日。休業日の場合は翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

運用会社：レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

## ○最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税込み金 分	期騰落 率	株式比率 組入率	MLP(※) 組入比率	純資産額 百万円
46期(2017年4月12日)	8,996	32	0.1	58.6	35.5	792
47期(2017年5月12日)	8,846	32	△1.3	61.5	36.5	775
48期(2017年6月12日)	8,823	30	0.1	62.8	36.0	767
49期(2017年7月12日)	8,714	30	△0.9	61.2	35.8	747
50期(2017年8月14日)	8,561	35	△1.4	62.0	34.5	626
51期(2017年9月12日)	8,606	36	0.9	60.7	36.8	622
52期(2017年10月12日)	8,783	36	2.5	60.6	37.6	605
53期(2017年11月13日)	8,513	35	△2.7	61.3	36.6	537
54期(2017年12月12日)	8,669	35	2.2	60.2	38.3	539
55期(2018年1月12日)	9,009	36	4.3	58.1	39.1	547
56期(2018年2月13日)	8,580	36	△4.4	58.4	38.8	459
57期(2018年3月12日)	8,484	36	△0.7	60.4	38.0	452
58期(2018年4月12日)	8,400	37	△0.6	57.5	36.6	433
59期(2018年5月14日)	8,530	36	2.0	58.0	36.3	390
60期(2018年6月12日)	8,784	36	3.4	57.9	38.9	396
61期(2018年7月12日)	8,727	36	△0.2	60.7	39.6	393
62期(2018年8月13日)	9,243	36	6.3	57.2	39.6	363
63期(2018年9月12日)	9,250	36	0.5	62.6	36.6	335
64期(2018年10月12日)	8,788	36	△4.6	59.9	37.4	305
65期(2018年11月12日)	8,686	36	△0.8	61.8	37.3	303
66期(2018年12月12日)	8,290	35	△4.2	62.3	36.5	291
67期(2019年1月15日)	8,230	35	△0.3	56.8	37.0	290
68期(2019年2月12日)	8,373	35	2.2	58.2	36.3	294
69期(2019年3月12日)	8,622	35	3.4	60.2	36.7	299
70期(2019年4月12日)	8,827	35	2.8	62.2	37.4	279
71期(2019年5月13日)	8,877	35	1.0	59.6	38.1	281
72期(2019年6月12日)	8,905	35	0.7	59.2	39.9	280
73期(2019年7月12日)	9,304	35	4.9	63.3	37.0	296
74期(2019年8月13日)	8,887	35	△4.1	61.7	35.7	278
75期(2019年9月12日)	9,281	36	4.8	64.0	36.3	295

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入しますので、「株式組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

## ○当成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額			M L P (※) 組 入 比 率
			騰	落	
第70期	(期 首) 2019年3月12日	円 8,622	% —		% 60.2 36.7
	3月末	8,715	1.1		60.7 37.1
	(期 末) 2019年4月12日	8,862	2.8		62.2 37.4
	(期 首) 2019年4月12日	8,827	—		62.2 37.4
第71期	4月末	8,949	1.4		60.7 37.8
	(期 末) 2019年5月13日	8,912	1.0		59.6 38.1
	(期 首) 2019年5月13日	8,877	—		59.6 38.1
第72期	5月末	8,658	△2.5		59.4 39.5
	(期 末) 2019年6月12日	8,940	0.7		59.2 39.9
	(期 首) 2019年6月12日	8,905	—		59.2 39.9
第73期	6月末	9,124	2.5		58.5 38.8
	(期 末) 2019年7月12日	9,339	4.9		63.3 37.0
	(期 首) 2019年7月12日	9,304	—		63.3 37.0
第74期	7月末	9,306	0.0		63.5 36.0
	(期 末) 2019年8月13日	8,922	△4.1		61.7 35.7
	(期 首) 2019年8月13日	8,887	—		61.7 35.7
第75期	8月末	9,076	2.1		63.1 35.9
	(期 末) 2019年9月12日	9,317	4.8		64.0 36.3
	(期 首) 2019年9月12日	9,287	—		64.0 36.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

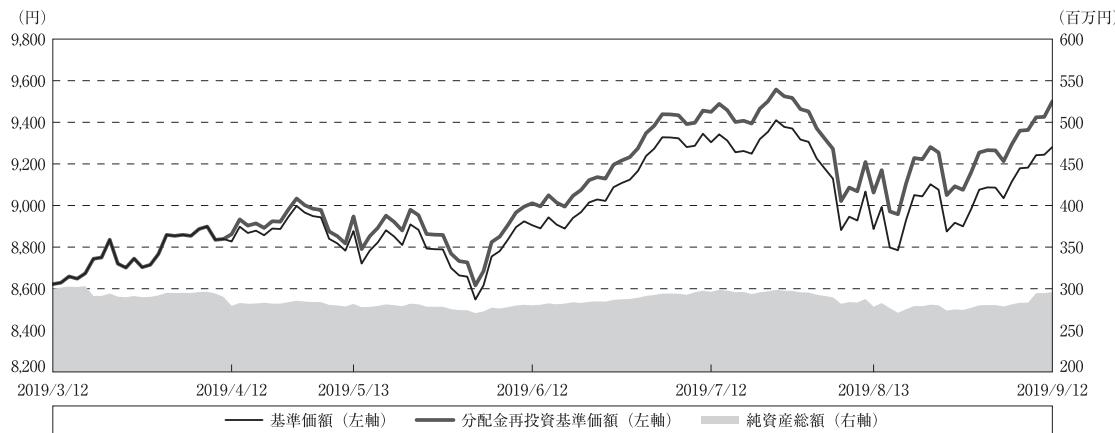
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

## ○運用経過

### 作成期間中の基準価額等の推移

(2019年3月13日～2019年9月12日)



第70期首：8,622円

第75期末：9,281円（既払分配金(税込み)：211円）

騰落率：10.2%（分配金再投資ベース）

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2019年3月12日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

### ○基準価額の主な変動要因

当作成期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラス（分配金再投資ベース）となりました。米国株式市場が上昇したことを背景に、株式要因がプラスとなりました。

## 投資環境

(2019年3月13日～2019年9月12日)

当成期の米国株式相場は、上昇しました。期の前半は、米連邦準備制度理事会（FRB）が当面、利上げを見送るとの見方が強まつたことや、米中の貿易協議の進展期待が膨らんだことなどを受け、株価は上昇しました。

期の半ばは、トランプ米国大統領が対中関税の引き上げを表明し、米中の貿易協議の先行きに警戒感が広がったことから、株価は下落しました。しかしその後は、FRBによる早期の利下げ観測が強まつたことや、貿易摩擦に対する過度の警戒感が後退したことなどから、株価は上昇に転じました。

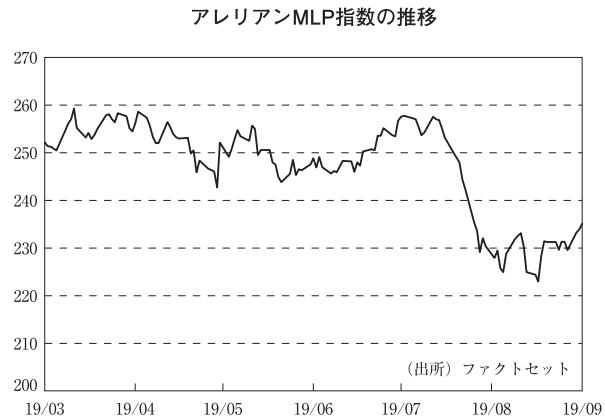
期の後半は、米中の貿易摩擦激化への懸念が再び浮上し、リスク回避姿勢が高まつたことから、株価は一時大きく下落しましたが、貿易摩擦激化への過度の懸念が和らぐと反発するなど、値動きの激しい展開となりました。

当成期のMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）市場は、下落しました。

期の前半は、原油価格が上昇傾向で推移したこと、加え、米中の貿易交渉への進展期待等を背景に株式市場全体が堅調となつたことなどに支えられ、MLP市場は概ね底堅く推移しました。

期の半ばは、米中の貿易摩擦に対する警戒感が改めて意識され、原油価格や株式市場全体が軟調となつたことから、MLP市場は上値の重い展開となりました。しかしその後、原油価格や株式市場全体が持ち直す中、MLP市場は上昇しました。

期の後半は、米中貿易摩擦の激化懸念から株式市場全体が下落し、リスク回避姿勢が強まる場面で、MLP市場は大きく下落する展開となりました。



**当ファンドのポートフォリオ**

(2019年3月13日～2019年9月12日)

当ファンドは、主に「LM・US高配当株プラス・マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）およびMLPに投資を行うことにより、信託財産の長期的成長と配当収入の確保を目指して運用に努めてまいりました。当作成期の運用においては、高水準の配当利回りが期待できる銘柄への投資を行いました。投資にあたっては、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着目してポートフォリオの構築を行いました。また、実質的な組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を目指しました。

**分配金**

(2019年3月13日～2019年9月12日)

分配金につきましては、基準価額動向や保有株式の配当収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきました。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

**○分配原資の内訳**

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項目	第70期	第71期	第72期	第73期	第74期	第75期
	2019年3月13日～ 2019年4月12日	2019年4月13日～ 2019年5月13日	2019年5月14日～ 2019年6月12日	2019年6月13日～ 2019年7月12日	2019年7月13日～ 2019年8月13日	2019年8月14日～ 2019年9月12日
当期分配金 (対基準価額比率)	35 0.395%	35 0.393%	35 0.391%	35 0.375%	35 0.392%	36 0.386%
当期の収益	19	35	26	35	35	20
当期の収益以外	15	—	8	—	—	15
翌期繰越分配対象額	1,234	1,245	1,237	1,339	1,355	1,340

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

**○今後の運用方針**

当ファンドは米国の株式およびMLPへの投資を目的としたファンドです。ポートフォリオにおいては、配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着目してポートフォリオの構築を行う方針です。

## ○1万口当たりの費用明細

(2019年3月13日～2019年9月12日)

項目	第70期～第75期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 28	% 0.315	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	( 27)	( 0.299)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	( 0)	( 0.001)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	( 1)	( 0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	2	0.017	(b)売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	( 1)	( 0.010)	
（M L P）	( 1)	( 0.007)	
(c) 有価証券取引税	0	0.000	(c)有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	( 0)	( 0.000)	
（M L P）	( 0)	( 0.000)	
(d) その他の費用	△11	△0.121	(d)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（保管費用）	( 1)	( 0.008)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	( 1)	( 0.007)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印刷等費用）	( 0)	( 0.005)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用
（その他の）	(△13)	(△0.141)	M L P投資に係る費用のうち、納税見込額の積立てによる未払費用（△の場合は、未払費用の組戻し）
合計	19	0.211	
作成期間の平均基準価額は、8,971円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2019年3月13日～2019年9月12日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第70期～第75期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
LM・US高配当株プラス・マザーファンド	千口 23,373	千円 33,566	千口 40,515	千円 57,273

(注) 単位未満は切捨て。

## ○株式売買比率

(2019年3月13日～2019年9月12日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第70期～第75期	
	LM・US高配当株プラス・マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額		1,059,604千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額		3,190,193千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)		0.33

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2019年3月13日～2019年9月12日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2019年3月13日～2019年9月12日)

該当事項はございません。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2019年3月13日～2019年9月12日)

該当事項はございません。

## ○組入資産の明細

(2019年9月12日現在)

## 親投資信託残高

銘柄	第69期末		第75期末	
	口数	千円	口数	千円
LM・US高配当株プラス・マザーファンド	217,381	200,239	301,159	301,159

(注) 単位未満は切捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2019年9月12日現在)

項目	第75期末	
	評価額	比率
LM・US高配当株プラス・マザーファンド	301,159	100.0
投資信託財産総額	301,159	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) LM・US高配当株プラス・マザーファンドにおいて、当造成期末における外貨建純資産(5,198,110千円)の投資信託財産総額(5,258,712千円)に対する比率は98.8%です。

(注) 外貨建資産は、当造成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、9月12日における邦貨換算レートは1米ドル=108.09円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第70期末	第71期末	第72期末	第73期末	第74期末	第75期末
	2019年4月12日現在	2019年5月13日現在	2019年6月12日現在	2019年7月12日現在	2019年8月13日現在	2019年9月12日現在
(A) 資産	円	円	円	円	円	円
LM・US高配当株プラス・マザーファンド(評価額)	603,000,202	556,920,463	557,615,720	590,161,936	573,212,062	591,019,092
未収入金	281,074,469	280,821,898	282,772,126	299,413,853	277,389,943	301,159,889
(B) 負債	321,925,733	276,098,565	274,843,594	290,748,083	295,822,119	289,859,203
未払金	323,500,520	275,197,987	277,532,944	293,856,984	294,870,574	295,081,706
未払収益分配金	307,753,235	273,925,200	276,277,834	292,583,280	289,841,102	293,778,282
未払解約金	1,108,291	1,110,733	1,100,853	1,114,690	1,096,169	1,147,896
未払信託報酬	14,469,999	—	—	—	3,759,999	—
その他未払費用	156,417	149,838	142,688	147,636	160,655	143,556
(C) 純資産総額(A-B)	12,578	12,216	11,569	11,378	12,649	11,972
元本	279,499,682	281,722,476	280,082,776	296,304,952	278,341,488	295,937,386
次期繰越損益金	316,654,605	317,352,493	314,529,702	318,482,995	313,191,260	318,860,134
(D) 受益権総口数	△ 37,154,923	△ 35,630,017	△ 34,446,926	△ 22,178,043	△ 34,849,772	△ 22,922,748
1万口当たり基準価額(C/D)	316,654,605口	317,352,493口	314,529,702口	318,482,995口	313,191,260口	318,860,134口
	8,827円	8,877円	8,905円	9,304円	8,887円	9,281円

&lt;注記事項&gt;

(注) 元本の状況

当造成期首元本額	347,893,716円
当造成期中追加設定元本額	24,487,635円
当造成期中一部解約元本額	53,521,217円

(注) 元本の欠損

純資産総額が元本額を下回っており、その差額は22,922,748円であります。

## ○損益の状況

項目	第70期	第71期	第72期	第73期	第74期	第75期
	2019年3月13日～ 2019年4月12日	2019年4月13日～ 2019年5月13日	2019年5月14日～ 2019年6月12日	2019年6月13日～ 2019年7月12日	2019年7月13日～ 2019年8月13日	2019年8月14日～ 2019年9月12日
(A) 有価証券売買損益	円 7,751,963	円 2,870,234	円 2,121,310	円 13,857,877	円 △11,770,806	円 13,555,987
売買益	9,793,497	4,535,704	5,905,277	15,961,332	7,963,833	21,349,595
売買損	△ 2,041,534	△ 1,665,470	△ 3,783,967	△ 2,103,455	△ 19,734,639	△ 7,793,608
(B) 信託報酬等	△ 168,995	△ 162,054	△ 154,257	△ 159,014	△ 173,304	△ 155,528
(C) 当期損益金(A+B)	7,582,968	2,708,180	1,967,053	13,698,863	△11,944,110	13,400,459
(D) 前期繰越損益金	△24,261,068	△17,655,740	△15,852,951	△14,890,633	△ 2,259,637	△15,011,749
(E) 追加信託差損益金	△19,368,532	△19,571,724	△19,460,175	△19,871,583	△19,549,856	△20,163,562
(配当等相当額)	( 26,124,651)	( 26,307,619)	( 26,125,359)	( 26,698,742)	( 26,353,329)	( 27,427,620)
(売買損益相当額)	(△45,493,183)	(△45,879,343)	(△45,585,534)	(△46,570,325)	(△45,903,185)	(△47,591,182)
(F) 計(C+D+E)	△36,046,632	△34,519,284	△33,346,073	△21,063,353	△33,753,603	△21,774,852
(G) 収益分配金	△ 1,108,291	△ 1,110,733	△ 1,100,853	△ 1,114,690	△ 1,096,169	△ 1,147,896
次期繰越損益金(F+G)	△37,154,923	△35,630,017	△34,446,926	△22,178,043	△34,849,772	△22,922,748
追加信託差損益金	△19,368,532	△19,571,724	△19,460,175	△19,871,583	△19,549,856	△20,163,562
(配当等相当額)	( 26,126,285)	( 26,307,952)	( 26,127,593)	( 26,738,915)	( 26,355,933)	( 27,435,348)
(売買損益相当額)	(△45,494,817)	(△45,879,676)	(△45,587,768)	(△46,610,498)	(△45,905,789)	(△47,598,910)
分配準備積立金	12,958,762	13,210,126	12,786,710	15,927,750	16,102,051	15,315,445
繰越損益金	△30,745,153	△29,268,419	△27,773,461	△18,234,210	△31,401,967	△18,074,631

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金あるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するため必要する費用として、純資産総額に対して年率0.30%の額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決算期	第70期	第71期	第72期	第73期	第74期	第75期
(A) 配当等収益(費用控除後)	円 620,119	円 1,457,287	円 846,358	円 4,337,739	円 1,593,827	円 664,566
(B) 有価証券売買等損益(費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0	0	0	0
(C) 収益調整金	26,126,285	26,307,952	26,127,593	26,738,915	26,355,933	27,435,348
(D) 分配準備積立金	13,446,934	12,863,572	13,041,205	12,704,701	15,604,393	15,798,775
分配対象収益額(A+B+C+D)	40,193,338	40,628,811	40,015,156	43,781,355	43,554,153	43,898,689
(1万口当たり収益分配対象額)	( 1,269)	( 1,280)	( 1,272)	( 1,374)	( 1,390)	( 1,376)
収益分配金	1,108,291	1,110,733	1,100,853	1,114,690	1,096,169	1,147,896
(1万口当たり収益分配金)	( 35)	( 35)	( 35)	( 35)	( 35)	( 36)

## ○分配金のお知らせ

	第70期	第71期	第72期	第73期	第74期	第75期
1万口当たり分配金（税込み）	35円	35円	35円	35円	35円	36円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手取り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）にわかれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。

分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

## ○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

(2019年9月12日現在)

## &lt;LM・US高配当株プラス・マザーファンド&gt;

下記は、LM・US高配当株プラス・マザーファンド全体(3,469,002千口)の内容です。

## 外国株式

銘 柄	第69期末		第75期末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額	外貨建金額 邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
AT&T INC	323	314	1,216	131,484	コミュニケーション・サービス
ALTRIA GROUP INC	65	20	91	9,909	生活必需品
APOLLO GLOBAL MANAGEMENT INC	—	73	294	31,886	金融
APPLE INC	52	52	1,180	127,606	情報技術
ARES CAPITAL CORP	308	308	590	63,815	金融
BANK OF AMERICA CORP	222	130	382	41,396	金融
BLACKROCK TCP CAPITAL CORP	400	—	—	—	金融
BLACKSTONE GROUP INC/THE -A	—	456	2,301	248,787	金融
BROADCOM INC	10	10	324	35,110	情報技術
CENTERPOINT ENERGY INC	247	49	150	16,270	公益事業
CISCO SYSTEMS INC	74	74	372	40,287	情報技術
CITIGROUP INC	77	—	—	—	金融
COCA-COLA COMPANY	68	68	376	40,730	生活必需品
CORTEVA INC	—	95	280	30,277	素材
DANAHER CORP	4	4	534	57,737	ヘルスケア
DOW INC	—	54	255	27,616	素材
DOWDUPONT INC	163	—	—	—	素材
DUPONT DE NEMOURS INC	—	54	389	42,149	素材
EDISON INTERNATIONAL	—	45	327	35,410	公益事業
EMERSON ELECTRIC CO	53	53	346	37,492	資本財・サービス
EXELON CORP	100	29	144	15,643	公益事業
GENERAL MOTORS CO	63	36	142	15,354	一般消費財・サービス
GOLUB CAPITAL BDC INC	179	170	316	34,159	金融
INTEL CORP	31	100	530	57,346	情報技術
INTL BUSINESS MACHINES CORP	38	23	334	36,165	情報技術
INTERNATIONAL PAPER CO	102	27	112	12,210	素材
JOHNSON & JOHNSON	45	42	557	60,257	ヘルスケア
KIMBERLY-CLARK CORP	43	35	473	51,186	生活必需品
LOCKHEED MARTIN CORP	49	47	1,793	193,836	資本財・サービス
MAXIM INTEGRATED PRODUCTS	95	85	508	54,914	情報技術
MERCK & CO. INC.	182	178	1,479	159,896	ヘルスケア
METLIFE INC	110	35	171	18,562	金融
MICROSOFT CORP	195	170	2,314	250,124	情報技術
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	71	62	596	64,462	情報技術
NEXTERA ENERGY INC	42	23	523	56,611	公益事業
OWL ROCK CAPITAL CORP	—	324	515	55,683	金融
PAYCHEX INC	108	74	605	65,428	情報技術
PEPSICO INC	24	24	335	36,258	生活必需品
PFIZER INC	222	193	723	78,244	ヘルスケア
PROCTER & GAMBLE CO/THE	89	68	824	89,134	生活必需品
QUALCOMM INC	100	110	878	95,000	情報技術
SEMPRA ENERGY 6	52	39	459	49,710	公益事業
SEMPRA ENERGY	35	28	332	35,900	公益事業
STANLEY BLACK & DECKER INC	42	39	578	62,516	資本財・サービス
STANLEY BLACK & DECKER I	13	13	135	14,623	資本財・サービス
TEXAS INSTRUMENTS INC	30	30	393	42,528	情報技術
TRIPLEPOINT VENTURE GROWTH B	510	510	830	89,800	金融
UNITED TECHNOLOGIES CORP	47	52	715	77,294	資本財・サービス
VERIZON COMMUNICATIONS INC	248	190	1,142	123,489	コミュニケーション・サービス

銘柄	第69期末 株 数	第75期末			業種等
		株 数	評価額	外貨建金額	
			邦貨換算金額	千円	
(アメリカ) WESTERN DIGITAL CORP WILLIAMS COS INC	百株 — 597	百株 105 725	千米ドル 675 1,811	72,976 195,761	情報技術 エネルギー
合計	株数・金額 銘柄数 <比率>	5,543 43	5,463 48	30,373 — <62.9%>	3,283,054

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

## MLP

銘柄	第69期末		第75期末		
	口数	口数	評価額	外貨建金額	邦貨換算金額
			千円	千円	千円
(アメリカ) ANDEAVOR LOGISTICS LP BLACKSTONE GROUP LP/THE BUCKEYE PARTNERS LP CARLYLE GROUP/THE CROSSAMERICA PARTNERS LP ENERGY TRANSFER LP ENTERPRISE PRODUCTS PARTNERS GENESIS ENERGY L.P. MPLX LP MAGELLAN MIDSTREAM PARTNERS PBF LOGISTICS LP RATTLER MIDSTREAM PARTNERS SUNOCO LP TALLGRASS ENERGY LP WESTERN MIDSTREAM PARTNERS L WESTLAKE CHEMICAL PARTNERS L	百口 218 655 288 — 227 1,303 1,001 730 450 358 254 — 284 208 140 313	百口 — — 385 320 238 1,480 910 730 760 358 395 410 284 — — 500	千米ドル — — 1,586 797 411 2,077 2,630 1,571 2,187 2,353 849 760 887 — — 1,091	1,586 171,493 86,195 44,476 224,602 284,364 169,907 236,423 254,368 91,779 82,163 95,960 — — — 117,926	— — — 171,493 86,195 44,476 224,602 284,364 169,907 236,423 254,368 91,779 82,163 95,960 — — — 117,926
合計	口数・金額 銘柄数 <比率>	6,436 14	6,771 12	17,204 —	1,859,661 <35.6%>

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対するMLP評価額の比率。

(注) エネルギー以外のMLPを含みます。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

# LM・US高配当株プラス・マザーファンド

《第6期》決算日 2019年7月12日

[計算期間：2018年7月13日～2019年7月12日]

## 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
運用方針	<p>主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）およびMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）に投資します。</p> <p>主に配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、主に各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着目してポートフォリオを構築します。</p> <p>外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。</p>
主要運用対象	米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）およびMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）を主要投資対象とします。
組入制限	<p>株式の投資割合には、制限を設けません。</p> <p>MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）への投資割合は、信託財産の純資産総額の50%未満とします。</p> <p>外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。</p>

---

運用会社：レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		株組入比率	M L P(※)組入比率	純資産額
	期騰落	中率			
2期(2015年7月13日)	円 13,852	% 17.7	% 58.8	% 37.9	百万円 22,306
3期(2016年7月12日)	10,728	△22.6	57.0	37.3	9,003
4期(2017年7月12日)	12,559	17.1	60.5	35.4	8,412
5期(2018年7月12日)	13,348	6.3	59.4	38.8	6,123
6期(2019年7月12日)	14,950	12.0	62.7	36.6	5,401

(注1) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

(注2) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率及びリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株組入比率	M L P(※)組入比率
	騰落	率		
(期首) 2018年7月12日	円 13,348	% —	% 59.4	% 38.8
7月末	13,697	2.6	58.4	39.1
8月末	14,136	5.9	62.4	36.1
9月末	14,426	8.1	60.9	36.7
10月末	13,250	△0.7	60.5	36.6
11月末	13,614	2.0	62.2	36.6
12月末	12,296	△7.9	60.3	35.7
2019年1月末	13,101	△1.9	57.0	37.1
2月末	13,717	2.8	59.1	36.5
3月末	13,953	4.5	60.9	37.2
4月末	14,533	8.9	60.6	37.7
5月末	13,853	3.8	60.0	39.9
6月末	14,486	8.5	58.6	38.9
(期末) 2019年7月12日	14,950	12.0	62.7	36.6

(注1) 謄落率は期首比です。

(注2) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

## ○運用経過

### 期中の基準価額等の推移

(2018年7月13日～2019年7月12日)



## ○基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラスとなりました。

保有株式からの配当を手堅く確保しました。株式損益についても、米国株式相場の上昇を背景にプラスとなりました。一方、為替要因については、米ドル安・円高を受けてマイナスとなりました。

## 投資環境

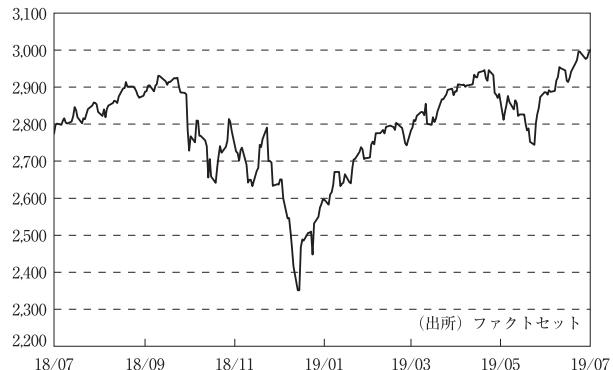
当期の米国株式相場は、上昇しました。

期の前半は、北米自由貿易協定 (NAFTA) 再交渉で米国とメキシコが大筋合意し、貿易摩擦に対する過度の懸念が後退したことなどから、株価は上昇しました。しかしその後は、米国国債利回りの急速な上昇が嫌気され、株価は大きく下落しました。

期の半ばは、原油価格が下落基調となる中、世界景気の先行き不透明感が浮上したことから、売り圧力が強まりました。しかしその後は、米連邦準備制度理事会 (FRB) が当面、利上げを見送るとの見方が強まったことから、株価は上昇しました。

期の後半は、トランプ米大統領が対中関税の引き上げを表明し、米中の貿易協議の先行きに警戒感が広がったことから、株価は下落する場面が見られました。しかしその後は、FRBによる利下げ観測が強まったことなどから、株価は再び上昇しました。

米国S&P500指数の推移



当期のMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）市場は、概ね底堅い展開となりました。

期の前半は、米連邦エネルギー規制委員会（FERC）が一部パイプラインの輸送料算定方式に関してMLPに有利な最終決定を下したことが好感され、MLP市場は上昇しました。しかしその後は、米国国債利回りの急速な上昇が嫌気されたことなどから、MLP市場は下落しました。

期の半ばは、原油価格が下落傾向を辿る中、世界景気の先行き不透明感が浮上し、投資家のリスク回避姿勢が強まつたことから、MLP市場は軟調となりました。しかしその後、原油価格や株式市場全体が上昇し、リスク回避姿勢が和らぐと、MLP市場は反発しました。

期の後半は、株式市場全体が上昇傾向となつたことや、FRBによる利下げ観測が広がつたことなどから、MLP市場は底堅い展開となりました。

当期の米ドル・円相場は、米ドル安・円高となりました。

期の前半は、日銀による金融緩和策修正の思惑が浮上し、米ドル売り・円買いが優勢となる場面が見られましたが、その後はFRBによる利上げ継続が意識されたことや、米国国債利回りの上昇を受けて日米金利差が拡大したことなどから、米ドル買い・円売りが強まりました。

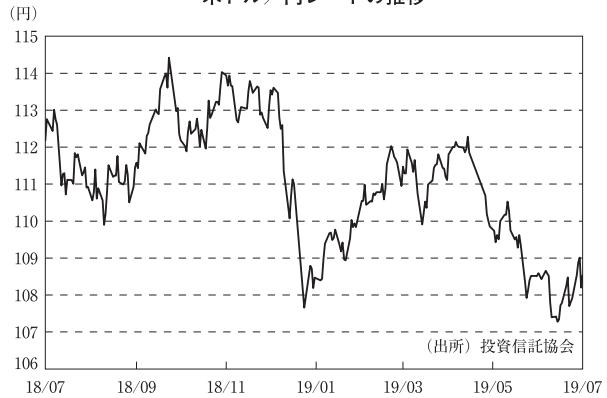
期の半ばは、株式相場の急落を受けてリスク回避姿勢が強まつたことから、米ドル売り・円買いが強まりました。しかしその後は、米中の貿易交渉の進展期待等を背景に米国株式相場が上昇し、リスク回避姿勢が和らいだことなどから、米ドルは対円で上昇に転じました。

期の後半は、米中の貿易摩擦が激化することへの懸念から米国株式相場が下落し、リスク回避に伴う円買いが優勢となつたことから、米ドルは対円で下落しました。その後も、FRBが早期に利下げに転じるとの観測が広がつたことなどから、米ドル売り・円買いが強まりました。

アレリアンMLP指数の推移



米ドル／円レートの推移



## 当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）およびMLPに投資を行うことにより、信託財産の長期的成長と配当収入の確保を目指して運用に努めてまいりました。当期の運用においては、高水準の配当利回りが期待できる銘柄への投資を行いました。投資にあたっては、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着目してポートフォリオの構築を行いました。

## ○今後の運用方針

当ファンドは米国の株式およびMLPへの投資を目的としたファンドです。ポートフォリオにおいては、配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着目してポートフォリオの構築を行う方針です。

## ○1万口当たりの費用明細

(2018年7月13日～2019年7月12日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料	円 2	% 0.017	(a) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
( 株 式 )	( 1 )	( 0.008 )	
( MLP )	( 1 )	( 0.009 )	
(b) 有価証券取引税	0	0.001	(b) 有価証券取引税=期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
( 株 式 )	( 0 )	( 0.000 )	
( MLP )	( 0 )	( 0.000 )	
(c) その他の費用	△ 6	△0.045	(c) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
( 保管費用 )	( 3 )	( 0.024 )	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
( 監査費用 )	( 0 )	( 0.001 )	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
( その他の )	(△10)	(△0.071)	MLP投資に係る費用等(△の場合は、未払費用の組戻し)
合計	△ 4	△0.027	
期中の平均基準価額は、13,755円です。			

(注1) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

## ○売買及び取引の状況

(2018年7月13日～2019年7月12日)

## 株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
外 国	アメリカ	百株	千米ドル	百株	千米ドル
		615	4,108	2,612	13,548
		(1,347)	(4,474)	(—)	(176)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ( ) 内は、分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## MLP

		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外 国	アメリカ	百口	千米ドル	百口	千米ドル
		1,688	4,252	1,152	3,417
		(△ 856)	(△4,298)	(—)	(33)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ( ) 内は、分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○株式売買比率

(2018年7月13日～2019年7月12日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	1,958,775千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	3,274,637千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.60

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2018年7月13日～2019年7月12日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2019年7月12日現在)

## 外国株式

銘 柄	期首(前期末) 株 数	当 期 末			業 種 等	
		株 数	評 価 額	外貨建金額 邦貨換算金額		
			千米ドル	千円		
(アメリカ)	百株	百株				
AFLAC INC	203	—	—	—	金融	
AT&T INC	395	314	1,050	114,036	電気通信サービス	
ALTRIA GROUP INC	—	65	320	34,753	生活必需品	
APPLE INC	64	52	1,065	115,621	情報技術	
ARES CAPITAL CORP	540	308	559	60,735	金融	
BANK OF AMERICA CORP	271	150	440	47,801	金融	
BLACKROCK TCP CAPITAL CORP	—	400	568	61,737	金融	
BLACKSTONE GROUP INC/THE -A	—	621	2,865	310,977	金融	
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	86	—	—	—	ヘルスケア	
BROADCOM INC	—	10	300	32,660	情報技術	
CENTERPOINT ENERGY INC	110	172	501	54,409	公益事業	
CISCO SYSTEMS INC	91	74	426	46,334	情報技術	
CITIGROUP INC	95	—	—	—	金融	
COCA-COLA COMPANY	—	68	358	38,861	生活必需品	
COLGATE-PALMOLIVE CO	74	—	—	—	生活必需品	
CORTEVA INC	—	54	144	15,634	素材	
DANAHER CORP	—	4	525	57,080	ヘルスケア	
DOW INC	—	54	260	28,263	素材	
DOWDUPONT INC	200	—	—	—	素材	
DUPONT DE NEMOURS INC	—	54	378	41,112	素材	
EMERSON ELECTRIC CO	65	53	341	37,048	資本財・サービス	
EXELON CORP	190	71	353	38,338	公益事業	
GENERAL MOTORS CO	77	63	242	26,278	一般消費財・サービス	
GOLUB CAPITAL BDC INC	220	179	319	34,659	金融	
INTEL CORP	38	63	308	33,496	情報技術	
INTL BUSINESS MACHINES CORP	69	24	351	38,172	情報技術	
INTERNATIONAL PAPER CO	150	57	242	26,324	素材	
JOHNSON & JOHNSON	56	42	595	64,632	ヘルスケア	
KIMBERLY-CLARK CORP	53	40	549	59,662	生活必需品	
LOCKHEED MARTIN CORP	60	47	1,730	187,848	資本財・サービス	
MAXIM INTEGRATED PRODUCTS	116	85	521	56,600	情報技術	
MERCK & CO. INC.	223	178	1,445	156,844	ヘルスケア	
METLIFE INC	135	42	213	23,149	金融	
MICROSOFT CORP	329	170	2,352	255,372	情報技術	
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	97	62	560	60,870	情報技術	
NEXTERA ENERGY INC	—	28	597	64,856	公益事業	
NEXTERA ENERGY INC	116	—	—	—	公益事業	
PAYCHEX INC	132	74	635	68,999	情報技術	
PEPSICO INC	30	24	330	35,872	生活必需品	
PFIZER INC	271	205	881	95,633	ヘルスケア	
PROCTER & GAMBLE CO/THE	110	71	815	88,517	生活必需品	
QUALCOMM INC	184	125	927	100,646	情報技術	
SEMPRA ENERGY 6	61	44	502	54,577	公益事業	

銘柄	期首(前期末)		当期末			業種等		
	株数	株数	評価額		外貨建金額 邦貨換算金額			
			外貨建金額	邦貨換算金額				
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円				
SEMPRA ENERGY	40	31	352	38,280		公益事業		
STANLEY BLACK & DECKER INC	—	42	604	65,644		資本財・サービス		
STANLEY BLACK & DECKER I	15	13	135	14,731		資本財・サービス		
TCP CAPITAL CORP	550	—	—	—		金融		
TEXAS INSTRUMENTS INC	37	30	357	38,766		情報技術		
TRIPLEPOINT VENTURE GROWTH B	569	510	740	80,320		金融		
UNITED TECHNOLOGIES CORP	—	57	755	81,969		資本財・サービス		
VERIZON COMMUNICATIONS INC	304	240	1,368	148,521		電気通信サービス		
WESTERN DIGITAL CORP	—	105	569	61,838		情報技術		
WILLIAMS COS INC	—	597	1,714	186,129		エネルギー		
合計	株数	・	金額	6,437	5,787	31,183	3,384,624	
	銘柄数	<	比率>	39	46	—	62.7%	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

## MLP

銘柄	期首(前期末)		当期末			業種等		
	口数	口数	評価額		外貨建金額 邦貨換算金額			
			外貨建金額	邦貨換算金額				
(アメリカ)	百口	百口	千米ドル	千円				
ANDEAVOR LOGISTICS LP	250	195	714	77,546				
APOLLO GLOBAL MANAGEMENT - A	—	73	262	28,491				
BLACKSTONE GROUP LP/THE	659	—		—				
BUCKEYE PARTNERS LP	329	385	1,592	172,834				
CARLYLE GROUP/THE	—	320	770	83,636				
CROSSAMERICA PARTNERS LP	260	227	374	40,687				
ENERGY TRANSFER LP	—	1,410	2,079	225,736				
ENERGY TRANSFER PARTNERS LP	1,164	—	—	—				
ENTERPRISE PRODUCTS PARTNERS	1,144	1,001	3,057	331,860				
GENESIS ENERGY L.P.	834	730	1,674	181,708				
MPLX LP	380	450	1,456	158,104				
MAGELLAN MIDSTREAM PARTNERS	370	358	2,369	257,180				
PBF LOGISTICS LP	339	395	848	92,075				
RATTLER MIDSTREAM PARTNERS	—	410	815	88,557				
SUNOCO LP	281	284	921	100,028				
TALLGRASS ENERGY LP	237	200	439	47,649				
WESTERN GAS EQUITY PARTNERS	160	—	—	—				
WESTLAKE CHEMICAL PARTNERS L	155	360	856	92,957				
WILLIAMS PARTNERS LP	555	—	—	—				
合計	口数	・	金額	7,122	6,801	18,233	1,979,055	
	銘柄数	<	比率>	15	15	—	<36.6%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対するMLP評価額の比率。

(注3) エネルギー以外のMLPを含みます。

(注4) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2019年7月12日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 3,384,624	% 62.2
MLP	1,979,055	36.4
コール・ローン等、その他	77,257	1.4
投資信託財産総額	5,440,936	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産(5,372,883千円)の投資信託財産総額(5,440,936千円)に対する比率は98.7%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、7月12日における邦貨換算レートは1米ドル=108.54円です。

## ○特定資産の価格等の調査

(2018年7月13日～2019年7月12日)

該当事項はございません。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年7月12日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円 5,440,936,228
コール・ローン等	71,331,644
株式(評価額)	3,384,624,628
MLP(評価額)	1,979,055,862
未収配当金	5,924,094
(B) 負債	39,291,099
未払利息	82
その他未払費用	39,291,017
(C) 純資産総額(A-B)	5,401,645,129
元本	3,613,149,884
次期繰越損益金	1,788,495,245
(D) 受益権総口数	3,613,149,884口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,950円

## &lt;注記事項&gt;

## (注1) 元本の状況

期首元本額	4,587,556,348円
期中追加設定元本額	217,972,331円
期中一部解約元本額	1,192,378,795円

## (注2) 期末における元本の内訳

LM・US高配当株プラス(毎月分配型/為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)	3,412,873,059円
LM・US高配当株プラス(毎月分配型/為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用)	200,276,825円

## ○損益の状況 (2018年7月13日～2019年7月12日)

項目	当期
(A) 配当等収益	円 313,016,384
受取配当金	238,519,401
受取利息	2,011,444
その他収益金	72,542,844
支払利息	△ 57,305
(B) 有価証券売買損益	322,490,924
売買益	640,003,357
売買損	△ 317,512,433
(C) 保管費用等	2,769,232
(D) 当期損益金(A+B+C)	638,276,540
(E) 前期繰越損益金	1,535,987,952
(F) 追加信託差損益金	80,794,870
(G) 解約差損益金	△ 466,564,117
(H) 計(D+E+F+G)	1,788,495,245
次期繰越損益金(H)	1,788,495,245

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換算によるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

# マネー・マーケット・マザーファンド

## 《第29期》決算日2019年5月20日

[計算期間：2018年11月21日～2019年5月20日]

「マネー・マーケット・マザーファンド」は、5月20日に第29期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第29期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の短期公社債等を中心に投資し、利子等収益の確保を図ります。なお、市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。
主要運用対象	わが国の公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

### ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	債組入比率	債先物比率	純資産額	期初	中率	
					騰落	%	%
25期(2017年5月22日)	円 10,184	0.0	—	百万円 1,681			
26期(2017年11月20日)	10,184	0.0	—				1,266
27期(2018年5月21日)	10,184	0.0	—				1,269
28期(2018年11月20日)	10,183	△0.0	—				1,882
29期(2019年5月20日)	10,183	0.0	—				1,464

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

### ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	債組入比率	債先物比率	純資産額	期首	騰落率	券率
					年	月	日
(期首) 2018年11月20日	円 10,183	—	—	—	—	—	—
11月末	10,183	0.0	—	—	—	—	—
12月末	10,183	0.0	—	—	—	—	—
2019年1月末	10,183	0.0	—	—	—	—	—
2月末	10,183	0.0	—	—	—	—	—
3月末	10,183	0.0	—	—	—	—	—
4月末	10,183	0.0	—	—	—	—	—
(期末) 2019年5月20日	10,183	0.0	—	—	—	—	—

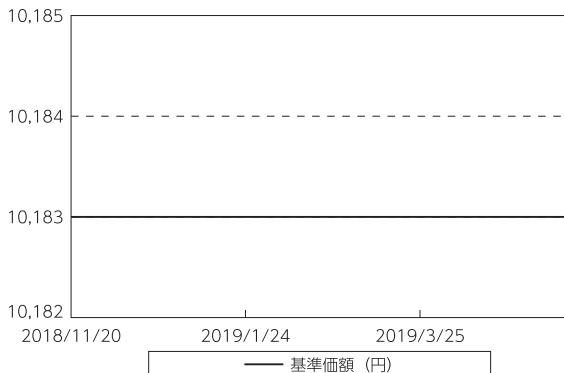
(注) 謄落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

- 当期中の基準価額等の推移について
- ◎基準価額の動き  
基準価額は期首に比べ横ばいとなりました。

### 基準価額等の推移



## ●投資環境について

### ◎国内短期金融市場

- ・当期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、2019年5月20日のコール・レートは-0.068%となりました。

## ●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。その結果、利子等収益は積み上がったものの、運用資金に対するマイナス金利適用などの影響を受けて、基準価額は横ばいとなりました。

## ○今後の運用方針

### ◎運用環境の見通し

- ・物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日銀の物価目標である2%には届かないと思われます。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。

### ◎今後の運用方針

- ・コール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

## ○1万口当たりの費用明細

(2018年11月21日～2019年5月20日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) その他の費用 (その他)	円 (0)	% (0.000)	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	0	0.000	
期中の平均基準価額は、10,183円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2018年11月21日～2019年5月20日)

## その他有価証券

国内	コマーシャル・ペーパー	買付額	売付額
		千円	千円
		232,199,828	232,599,835

(注) 金額は受渡代金。

## ○利害関係人との取引状況等

(2018年11月21日～2019年5月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2019年5月20日現在)

## 国内その他有価証券

区分	評価額	当期末
		比率
コマーシャル・ペーパー	千円 1,399,996	% 95.6

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

## ○投資信託財産の構成

(2019年5月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
その他有価証券	千円 1,399,996	% 95.5
コール・ローン等、その他	65,419	4.5
投資信託財産総額	1,465,415	100.0

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年5月20日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円
コール・ローン等	1,465,415,191
その他有価証券(評価額)	65,418,280
	1,399,996,911
(B) 負債	543,682
未払解約金	543,565
未払利息	117
(C) 純資産総額(A-B)	1,464,871,509
元本	1,438,552,736
次期繰越損益金	26,318,773
(D) 受益権総口数	1,438,552,736口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,183円

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 1,848,959,925円  
 期中追加設定元本額 1,374,000,391円  
 期中一部解約元本額 1,784,407,580円  
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0183円です。

## ②期末における元本の内訳 (当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ D C金利連動アロケーション型バランスファンド	350,007,595円
三菱UFJ 新興国通貨建て債券ファンド (毎月決算型)	2,280,337円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	5,874,002円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	1,048,688円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース> (毎月分配型)	111,354円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	20,147,276円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルレアルコース> (毎月分配型)	52,804,813円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース> (毎月分配型)	635,856円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	3,078,471円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネーブールファンド>	129,095,075円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<中国元コース> (毎月分配型)	89,620円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<インドネシアルピアコース> (毎月分配型)	1,033,322円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	212,322円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド (毎月分配型)	16,402,315円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (毎月分配型)	1,378,553円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース> (毎月分配型)	9,201,705円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルレアルコース> (毎月分配型)	270,734円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	358,088円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	667,045円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<ブラジルレアルコース> (毎月分配型)	3,836,590円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	265,842円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<マネーブールファンド>	1,037,414円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	5,850,843円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	2,016,707円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	1,145,161円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルレアルコース> (毎月分配型)	43,682,881円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	1,513,806円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<アジアバスケット通貨コース> (毎月分配型)	1,182,898円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<マネーブールファンド>	82,857,749円
三菱UFJ 欧州ハイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	847,016円

## ○損益の状況 (2018年11月21日～2019年5月20日)

項目	当期
(A) 配当等収益	円
受取利息	△ 52,807
支払利息	5,192
(B) 保管費用等	△ 57,999
(C) 当期損益金(A+B)	△ 857
(D) 前期繰越損益金	△ 53,664
(E) 追加信託差損益金	33,882,688
(F) 解約差損益金	25,144,076
(G) 計(C+D+E+F)	△32,654,327
次期繰越損益金(G)	26,318,773
次期繰越損益金(G)	26,318,773

(注) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

三義UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース> (毎月分配型)	600,566円
三義UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	992,946円
三義UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルレアルコース> (毎月分配型)	1,193,379円
三義UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスクケット通貨コース> (毎月分配型)	88,852円
三義UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネーブールファンド>	990,674円
三義UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド ユーロ円プレミアム (毎月分配型)	19,635,282円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり)	6,336,371円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし)	11,400,264円
三義UFJ 米国リートファンドA <為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491,836円
三義UFJ 米国リートファンドB <為替ヘッジなし> (毎月決算型)	98,368円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (毎月分配型)	7,661,389円
PIMCO ニューワールドインカムファンド (年2回分配型)	30,649円
PIMCO ニューワールドインカムファンド (年2回分配型)	99,465円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース> (年2回分配型)	69,757円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルレアルコース> (年2回分配型)	30,457円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (年2回分配型)	641,668円
三義UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	1,559,264円
三義UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	4,881,309円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	19,658円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	19,658円
ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	19,658円
三義UFJ 米国高配当株式プラス <為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491,449円
三義UFJ 米国高配当株式プラス <為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9,828,976円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	7,717,476円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	211,113円
バリュー・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (毎月決算型)	1,936,118円
バリュー・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9,829円
バリュー・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)	9,829円
バリュー・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	9,829円
三義UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	5,504,257円
三義UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	13,128,307円
三義UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	2,424,660円
三義UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルレアルコース> (毎月分配型)	9,340,694円
三義UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	1,611,189円
三義UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	6,722,976円
三義UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (毎月分配型)	13,206,980円
三義UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (年2回分配型)	2,304,081円
三義UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (年2回分配型)	2,664,317円
三義UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (年2回分配型)	421,681円
三義UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルレアルコース> (年2回分配型)	961,645円
三義UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (年2回分配型)	608,110円
三義UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (年2回分配型)	734,038円
三義UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (年2回分配型)	601,281円
三義UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネーブールファンドA>	1,506,013円
三義UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネーブールファンドB>	1,355,388円
三義UFJ /ピムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (毎月決算型)	5,144,832円
三義UFJ /ピムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	8,859,081円
三義UFJ /ピムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (年1回決算型)	1,609,969円
三義UFJ /ピムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	2,065,331円
ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Cコース (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	79,543円
ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Dコース (為替ヘッジあり) (年1回決算型)	50,083円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (毎月分配型)	3,828,727円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし> (毎月分配型)	9,387,547円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	3,545,187円

米国バンクローン・オーブン<為替ヘッジなし>（毎月決算型）	8,124,755円
米国バンクローン・オーブン<為替ヘッジあり>（年1回決算型）	2,990,177円
米国バンクローン・オーブン<為替ヘッジなし>（年1回決算型）	3,377,211円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム>（毎月分配型）	8,478,079円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム>（年2回分配型）	4,145,749円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム>（毎月分配型）	8,067,104円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム>（年2回分配型）	3,319,056円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース>（毎月分配型）	20,075,917円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース>（年2回分配型）	1,616,484円
三菱UFJ／AMP オーストラリア・ハイインカム債券ファンド 豪ドル円プレミアム（毎月決算型）	5,899,118円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム（毎月分配型）	10,826,836円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド（年2回分配型）	2,026,238円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム>（毎月分配型）	128,636円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム>（年2回分配型）	79,540円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム>（毎月分配型）	1,375,824円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム>（年2回分配型）	698,261円
マルチストラテジー・ファンド（ラップ向け）	491,015円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース>（毎月分配型）	564,702円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース>（年2回分配型）	89,371円
三菱UFJ 債券バランスマネジメントファンド<為替リスク軽減型>（毎月決算型）	983円
三菱UFJ 債券バランスマネジメントファンド<為替ヘッジなし>（毎月決算型）	983円
三菱UFJ 債券バランスマネジメントファンド<為替リスク軽減型>（年1回決算型）	983円
三菱UFJ 債券バランスマネジメントファンド<為替ヘッジなし>（年1回決算型）	983円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<米ドル投資型>（3ヵ月決算型）	3,063,931円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<Wプレミアム>（毎月決算型）	6,324,266円
三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2030（確定拠出年金）	3,228,387円
マクロ・トータル・リターン・ファンド	9,820円
スマート・プロテクター90（限定追加型） 2016-12	6,313,826円
米国政策テーマ株式オーブン（為替ヘッジあり）	19,600円
米国政策テーマ株式オーブン（為替ヘッジなし）	206,110円
スマート・プロテクター90オーブン	981,933円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり>（資産成長型）	383,914円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし>（資産成長型）	305,382円
デンブルトン新興国小型株ファンド	49,097円
ピムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり>（毎月決算型）	3,683,229円
ピムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり>（年2回決算型）	17,656,128円
ピムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし>（毎月決算型）	5,843,481円
ピムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし>（年2回決算型）	25,393,755円
欧洲ハイイールド債券ファンド（為替ヘッジあり）（年1回決算型）	36,457円
欧洲ハイイールド債券ファンド（為替ヘッジなし）（年1回決算型）	87,384円
わたしの未来設計<安定重視型>（分配コース）	9,820円
わたしの未来設計<安定重視型>（分配抑制コース）	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型>（分配コース）	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型>（分配抑制コース）	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型>（分配コース）	9,821円
北欧小型株ファンド（為替ヘッジあり）	9,821円
北欧小型株ファンド（為替ヘッジなし）	9,821円
ペイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
グローバル・インカム・フルコース（為替リスク軽減型）	983円
グローバル・インカム・フルコース（為替ヘッジなし）	983円
<DC>ペイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
Navio インド債券ファンド	296,406円
Navio マネープールファンド	5,079,595円
三菱UFJ インド債券オーブン（毎月決算型）	39,351円
三菱UFJ／AMP オーストラリアREITファンド<Wプレミアム>（毎月決算型）	11,293,333円

マネーブルファンド（F O F s用）（適格機関投資家限定）	9,985,986円
MUAMトピックスリスクコントロール（5%）インデックスファンド（F O F s用）（適格機関投資家限定）	7,134,289円
MUAMトピックスリスクコントロール（10%）インデックスファンド（F O F s用）（適格機関投資家限定）	34,070,036円
ビムコ・グローバル・ハイイールド・ファンド（毎月分配型）	11,784,347円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Aコース（為替ヘッジなし）	10,766,608円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Bコース（為替ヘッジあり）	14,313,901円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2020	15,653,542円
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2020	248,414,023円
合計	1,438,552,736円